

1年生「理科」学習のポイント

1. 2. 穴埋め問題は小学校の教科書を参考に埋めましょう。

3. 消化について

- 各名称は小学校の教科書を参考にしてください。
- 映像で内容を振り返ることもできます。検索サイト yahoo や Google など「NHK for School 小学校 消化」で検索すると見つけることができます。

4. ふりこの運動について

- ふりこが1往復するのにかかる時間は「ふりこの長さ」によって決まります。
- ふりこの長さとは「糸の長さとおもりの直径」を合わせたものです。
- 「おもりの重さ」や「ふれはば」は1往復の時間に関係ありません。
- 表を見ると、ふりこの長さがAからDに変化したときに1往復の時間が2倍になっています。
- 映像で内容を振り返ることができます。検索サイト yahoo や Google など「NHK for School 小学校 ふりこ」で検索すると見つけることができます。復習のために一度見てみましょう。

5. メダカについて

- オスとメスの見分け方
背びれ（上のひれ）に切れ込みがあり、尻ひれ（下のひれ）が平行四辺形になっているものがオス
- メスの卵（らん）におすの精子（せいし）がむすびついて、たまごから子がうまれる。

6. 植物のからだと水蒸気について

- 水面に油を浮かべると、水が蒸発しなくなります。つまり、この状態で水の量が減るといことは、植物のからだを通して、水が水蒸気となって放出されている、ということです。
- 枝Bと枝Cを比べることで、葉の裏と表の水蒸気の放出量を比べることができます。
- 水蒸気は葉だけでなく、茎からも放出されていることが枝Dの結果から分かる。表の枝Dのところを見てみると、茎から出ている水蒸気の量は 0.4cm^3 であることが分かります。茎にワセリンをぬることで、茎から水蒸気は放出されなくなるので・・・

7. 太陽と月の観察について

○太陽や月は東の方向から昇り、西の方向に沈む。影は太陽と逆の方向にできます。

○午後6時（夕方）に太陽がある方向は西（沈む方向）。その反対は東です。図1を見る

と、月のある位置は東と西の間ということになります。月が見えるのは**南**か北か・・・

○月の見えかたの変化のようすは動画で確認してみましよう。検索サイト yahoo や Google などで「NHK for School 小学校 月」で検索すると見つけることができます。

8. おもりがつりあう個数と距離

支点からの距離とおもりの個数の積（かけざん）は常に同じになります。これを「てこの原理」といいます。

例：6番目の位置に2個おもりをぶら下げたのであれば、 $6 \times 2 = 12$ となります。

1番目の位置に何個おもりをぶら下げればよいか $1 \times ? = 12$

2番目の位置に何個おもりをぶら下げればよいか $2 \times ? = 12$

3番目の位置に何個おもりをぶら下げればよいか $3 \times ? = 12$

9. 水溶液について

○うすい塩酸→水に塩化水素（気体）が溶けてできた水溶液

炭酸水 →水に二酸化炭素（気体）が溶けてできた水溶液

食塩水 →水に食塩（固体）が溶けてできた水溶液

うすいアンモニア水→水にアンモニア（気体）が溶けてできた水溶液

○アンモニアはつよい刺激臭がします。

○水に固体が溶けているものは、蒸発させると物質が出てきます。

○赤色リトマス紙が反応するのはアルカリ性です。4つのうち、アルカリ性のものは・・・

スケッチについて

天気の良い日に行いましょう。5月に入ると、花がなくなり、種子になりはじめます。そうなるとスケッチは難しくなるため、なるべく4月中に済ませましよう。

《生徒のみなさんへ》

小学校で学習したことは全て中学校の学習に繋がっています。時間に余裕があれば、課題以外の分野も、動画でおさらいしてみましよう。おすすめしているのは「NHK for School」の小学校理科です。

中学校の授業は、植物のからだのつくり、動物のからだのつくりから入っていきます。あらかじめ教科書を読んでおくのも良いでしょう。